

令和4年度 専門委員会への付託事項

| 専門委員会 | 付託事項 |
|--------------------------------------|--|
| <p>【継続】</p> <p>都市建設 専門委員会</p> | <ol style="list-style-type: none"> 都市計画道路の整備促進について 第四次事業化計画に位置付けられた都施行路線及び市施行路線等の整備状況について情報共有し、圏域内の広域道路ネットワークが整備できるよう連携を図り、必要に応じ、要請活動の検討を行う。 連続立体交差事業の促進について 事業中の西武新宿線東村山駅付近及び事業認可に向けて準備を進めている井荻駅～西武柳沢駅間について、事業進捗について情報共有を図る。また、鉄道立体化の検討対象区間である3区間の事業化に向け、まちづくりの機運醸成に向けた取組など、沿線自治体で連携して事業が促進できるよう、検討を進め、東京都と情報交換を行う。 必要に応じ、連続立体交差事業を実施した自治体への視察、周知用のパンフレットの見直しや要請活動の検討を行う。 鉄道利便性の向上について 圏域内の移動の円滑化、利用者の安全性の向上の観点から、鉄道駅のバリアフリー化等について、調査研究し、必要に応じ、鉄道事業者等への要請活動の検討を行う。 |
| <p>【継続】</p> <p>緑化 専門委員会</p> | <ol style="list-style-type: none"> 緑・水辺環境に対する保全意識の醸成について 次の事業を実施し、市民における身近なみどりの重要性の再認識と、一層のみどりの保護と緑化推進意識の向上を図ること。 水と緑ウォッチングウォークの実施。 公園緑地等における民間の能力や市民協働を活用した取組の推進 指定管理者制度や Park-PFI など民間事業者等との連携による公園緑地の整備や維持管理、また、市民協働による公園管理としてアダプト制度等の取組について、情報交換や研究を行うこと。 |
| <p>【継続】</p> <p>情報推進 専門委員会</p> | <ol style="list-style-type: none"> デジタル技術の活用に向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティ向上の研究と実践 行政のデジタル化に向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> 情報システムの標準化・共通化に向けた取組について 行政手続のオンライン化に向けた取組について |
| <p>【継続】</p> <p>生涯スポーツ 専門委員会</p> | <ol style="list-style-type: none"> 多摩六都スポーツ大会の開催 令和4年度の多摩六都スポーツ大会において、圏域内の市民相互の交流を図るため、誰もが気軽に楽しめる「ボッチャ」の大会を開催する。 なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、WEB会議ソフトを活用した「課題型ボッチャ大会」や万歩計機能がついたアプリ等を活用した「ウォーキングイベント」など、代替事業について検討する。 多摩六都スポーツ大会の実施内容の検討 事業終了後に検証を行い、次年度の事業内容を検討する。 圏域スポーツイベントの研究 既存の各市スポーツイベントにおいて、当該市民のみならず圏域住民も参加できるような方法等について研究する。 |
| <p>【継続】</p> <p>産業・観光振興 専門委員会</p> | <p>各市の魅力を市内外に浸透させ、街のにぎわいを生み出すには、広域連携により、圏域を一体ととらえた施策が効果的である。圏域各市の地域資源の活用、及び他団体との連携により、地域資源を活用した、圏域としての魅力の創出や発信に関する施策を検討する。</p> |

令和3年度から令和7年度までの5年間における取組の大まかな「方向性」

| 専門委員会 | 取組の大まかな「方向性」 |
|------------------|--|
| 都市建設 専門委員会 | <p>1 都市計画道路事業の着実な実施 引き続き、第四次事業化計画に位置付けられた都施行路線及び市施行路線等の整備状況について情報共有し、必要に応じ、要請活動の検討を行う。 令和7年度以降の時期、第五次事業化計画の策定にあたっては、圏域内の広域道路ネットワークが整備できるよう連携を図る。 また、「多摩北部都市広域行政圏区域図」の更新について検討する。</p> <p>2 連続立体交差事業の推進 事業中の西武新宿線東村山駅付近及び令和5年度までに事業認可を予定している井荻駅～西武柳沢駅間について、事業進捗について情報共有する。 また、鉄道立体化の検討対象区間である3区間の事業化に向け、まちづくりの機運醸成に向けた取組など、沿線自治体で連携して事業が促進できるよう、検討を進めていく。 必要に応じ、連続立体交差事業を実施した自治体への視察、周知用のパンフレットの見直しや要請活動の検討を行う。</p> <p>3 鉄道利便性の向上 圏域内の移動の円滑化、利用者の安全性の向上の観点から、鉄道駅のバリアフリー化等について、調査研究し、必要に応じ、鉄道事業者等への要請活動の検討を行う。</p> |
| 緑化 専門委員会 | <p>1 都市計画公園・緑地の整備に向けた取組 東京都の策定した方針（緑確保の総合的な方針、都市計画公園・緑地の整備方針）に基づく、圏域内の進捗状況等について、5市で情報共有・研究を進める。</p> <p>2 魅力ある公園づくりに向けた取組 指定管理者制度など民間活力を活用した公園緑地の維持管理など、圏域の特色を活かした公園づくりについて、5市で情報共有・研究を進める。</p> <p>3 みどりの保全の推進 水と緑ウォッチングウォーク等のイベントにより、身近なみどりの重要性の再認識と、一層のみどりの保護と緑化推進意識の向上を図る取組を行う。</p> <p>4 都市農地の保全の推進 特定生産緑地制度の活用など、生産緑地の維持・保全に向けた取組について、5市で情報共有・研究を進める。</p> |
| 情報推進 専門委員会 | <p>1 デジタル技術の活用に向けた検討 ・情報セキュリティ向上の研究と実践 ・新技術（RPA・AI・WEB会議・テレワーク等）の研究と情報共有</p> <p>2 行政のデジタル化に向けた検討 ・システムの統一・標準化に向けた取組について ・3市の自治体クラウド導入に向けた取組について</p> |
| 生涯スポーツ 専門委員会 | <p>1 多摩六都スポーツ大会の継続 多摩六都スポーツ大会の競技種目について、圏域住民にとって魅力のある種目を基本に、構成市で協議のうえ担当市の意向を尊重して決定する。</p> <p>2 圏域スポーツイベントの発展 各市が独自に行っているスポーツイベントを「(仮称)たまろくスポーツ」として圏域住民が参加できるようにするなど、<u>広域連携の発展</u>を検討していく。</p> <p>3 スポーツ施設の相互利用について 利用者の利便性向上に向けた対応策等を検討する。</p> |
| 産業・観光振興 専門委員会 | <p>1 多摩六都の地域資源の活用</p> <p>2 圏域内の地域ブランドの普及促進</p> <p>3 企業等の連携による街のにぎわいや経済循環の創出</p> <p>4 圏域内外への効果的なPR手法の検討</p> |

※下線は、前年度からの変更箇所